なんさい

1月号

NO. 248

2017 JANUARY

特集 新年のごあいさつ

JA南彩 | 検索

URL:http://www.ja-nansai.or.jp

地域を結ぶ
ふれあい
ネットワーク

JA南彩

耕そう、大地と地域のみらい。JAグループ

会長理事
若林龍司

代表理事組合長
森田　忠

代表理事副組合長
荒井豊治

代表監事
中野榮一

食と農で元気な地域社会の創造をめざして

代表理事組合長　森田　忠

謹んで、新春のお祝詞を申し上げます。

組合員の皆様には、ご家族お揃いで輝ける新年の良き門出をお迎えのこととお慶び申し上げます。

常日頃、当ＪＡ事業にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、我が国の経済は、景気の足踏みが続く中、雇用・所得環境の改善や個人消費回復の兆しなど、緩やかな回復基調が続いています。その一方で、日銀のマイナス金利政策の導入に伴う長期金利の低下や英国のＥＵ離脱問題など海外経済の不確実性の高まりや金融資本市場の変動の影響に留意する必要があります。

加えて、昨年は熊本で発生した大地震や、８月に相次いでの台風、さらには関東地方で54年ぶりとなる11月の降雪などにより、農業にも大きな被害と影響を及ぼしました。

農業情勢では、昨年２月にＴＰＰ（環太平洋経済連携協定）の署名が参加12カ国によって行われ、日本農業は厳しい貿易自由化の波にさらされようとしています。今後も引き続きＪＡグループ一丸となって、政府との対話・協議を深め万全な政策の確立を求めてまいります。

さらに、昨年４月に施行されました改正農協法により、これまで以上に農業者の所得増大を第一にＪＡ運営することが求められ、自己改革を遂行していくことが必要不可欠となります。

また、今年度から取り組んでいる中期３か年計画は、「創造的自己改革への挑戦」をメインテーマとし、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の３つの基本姿勢のもと、役職員一体となり実践していく所存でございます。

当ＪＡは、合併後20年を経過し、より一層経営の健全性・透明性をはかるとともに、自己責任に基づく適切な経営管理に努めてまいりますので、組合員の皆様をはじめ地域利用者の皆様にもご支援・ご協力を心よりお願い申し上げます。

結びに、組合員の皆様とご家族、地域利用者の皆様方のご健勝とご多幸、そして本年が最良の年となりますよう、心からご祈念申し上げ年頭の挨拶といたします。

常勤役員

常務理事　瀬田　登
常務理事　菊池義雄
常務理事　木村光之
常勤監事　長谷川秀之

非常勤役員

（理　事）
金子　操
山口文司
高橋博
小島　明
関根正一
内田清美
石塚郁志
石山庄司
高崎光英
小川利雄
金井　稔
原田順一
吉岡政広
石井正孝
竹内健治
榎本　孝
大久保要夫
冨田高治
門井和夫
宮崎利造
並木源榮
冨澤康男
鈴木守男
宮野康雄
尾野　孝
岸田　勉
高橋美彌子
大高万里子
新井優子

（監　事）
関根　潔
小暮惠治
神田明
成田行郎
土屋久雄
岩崎長一

（員外監事）
島村義雄

外職員一同

本年もよろしく
お願い致します
ＪＡ南彩

JA南彩 年末ふれあい感謝祭開催

たくさんのご来場ありがとうございました！

岩　槻 12月3日

管内各地域で、恒例の年末ふれあい感謝祭が行われました。

ＪＡ利用者皆様への感謝を込めて、地場産の米や新鮮野菜、加工食品の他に花苗や日用雑貨など特価販売しました。ＪＡ南彩青年部・女性部も出店し、手作りのけんちん汁や赤飯、餅、焼きそばなども販売しました。また、各地で趣向を凝らしたイベントやお楽しみ抽選会を行い、会場はたくさんの来場者で賑わいました。

蓮　田 12月3日

久　喜 12月10日

春日部 12月10日

宮　代 12月10日

白　岡 12月17日

菖　蒲 12月17日

もくじ CONTENTS

新年のごあいさつ ❷
トップニュース ❸
ふれあい感謝祭
もくじ・表紙の紹介 ❹
カメラニュース ❺❻❼
みんなの広場 ❽❾
営農情報 ❿⓫
29年産稲作に向けて
生活情報 ⓬⓭⓮⓯⓰

表紙の紹介　わが家のアイドル

＜白岡市篠津＞

菱沼（ひしぬま）　大希（たいき）くん（6歳）

（お父さん/崇司（たかし）さん・お母さん/美由樹（みゆき）さん）

我が家の長男・大希くん。大きな夢・希望を持ち、はばたけるよう願いを込めた名前です。

従兄弟６人のうち誰かが頑張ると、全員が、おじいちゃん・おばあちゃんからご褒美がもらえるという決め事があり、みんなとても仲良しです。

これからも共に励まし合い、仲良く、健やかに成長していって欲しいと願っています。

（文・美由樹さん）

（山崎通信員）

2017
1
vol.248

苺狩り情報

期間　1月6日㈮～5月下旬
（午前9:30 ～午後3:00）

料金	一　般（小学生以上）	こども（3歳～未就学児）
1月～ 3月	1,400円	1,100円
4月	1,200円	1,000円
5月	1,000円	800円

3歳未満は無料です。

菖蒲グリーンセンター
☎0480−85−4444
AM9:00～PM6:00

個人の予約は不要です。
団体は要予約（25名様以上から1名様につき100円引き）
苺の生育状況および天候不順により入場をお断りする場合がございます。

皆様のご来店お待ちしております!!

カメラニュース

平成28年度ＪＡ南彩総代研修会

11月26日、むさしの村ファミリー館で平成28年度ＪＡ南彩総代研修会を総代・来賓・役員366名の参加のもと開催いたしました。この総代研修会は、総代皆様のＪＡ運営への貢献と組合員の意思反映者としての活動・ご協力に期待し、今後のＪＡ事業への理解をさらに深めていただくことを目的に毎年開催しています。

当日は森田組合長のあいさつに始まり、平成28年度上半期事業概況の報告を行いました。続いて、ＪＡ埼玉県中央会矢作俊信専務理事より「ＪＡをめぐる情勢と課題」ＪＡ埼玉県大会決議の実践と題して、ＴＰＰ関連対策への取組みや昨年の４月に施行された改正農協法に対するＪＡグループとしての対応についての講演が行われ、参加者は熱心に耳を傾けていました。その後、今年度は歌謡・ものまねショーが行われ、たくさんの笑いで和んでいただきました。

湯けむりセミナー開催

12月７日、８日の２日間、静岡県伊豆稲取温泉・銀水荘にて、ＪＡ南彩共済友の会「湯けむりセミナー」が開催されました。このセミナーは、共済友の会イベントのひとつとして毎年開催され、今回は60名の会員の方が参加されました。平成の大改修を終えたばかりの「小田原城」観光の後、セミナーでは「笑福亭鉄瓶」師匠による落語をお聞きいただきました。懇親会では、料理を召し上がっていただきながら、抽選会やカラオケ等を行い、参加者の方々には大いに楽しんでいただきました。

埼玉県・家の光大会

右　荒井副組合長

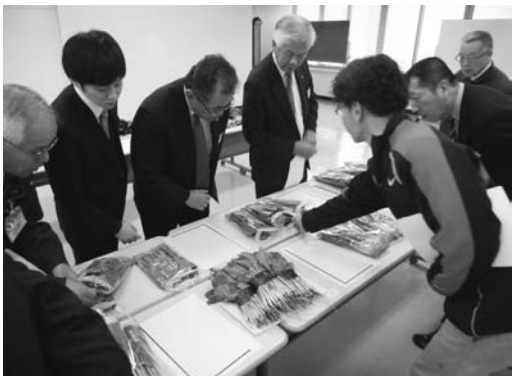
12月８日、吉見町の「フレサよしみ」で埼玉県家の光大会が開催されました。これはＪＡ埼玉県中央会主催によるもので、県内ＪＡの役職員や女性部員ら330名が出席し、「家の光」普及率優良ＪＡの表彰や記事活用、女性組織活動優良事例体験発表などが行われました。

ＪＡ南彩は、①「家の光」普及率優良ＪＡ、②長期愛読者拡大実績ＪＡ、③「ちゃぐりん」特別普及運動増部ＪＡ、④「家の光」12月・１月号特別普及運動セット普及優良ＪＡ、⑤「家の光」累計増部優良ＪＡの５部門で表彰されました。

第２部では、元ＮＨＫ「きょうの健康」キャスターが伝授！「生涯現役を目指す食事と運動とは？」と題して、ＮＨＫ「ＴＶシンポジウム」医療シンポジウム司会の久田直子氏による講演会が行われ、有意義なひと時を過ごしました。

小松菜・ほうれん草品評会

12月14日、岩槻和土支店会議室で平成28年度小松菜・ほうれん草品評会を行いました。11月24日の降雪の影響により生育期の栽培管理が非常に厳しいなか、19点が出品され、審査基準をもとに入賞を含む７点の優秀品を選びました。３束を出品基準とし①草丈22～30㎝②ボリューム③３束が揃っているか④新鮮さや色つやの良さ⑤病害虫がないかなどを評価しました。出品物はいずれも秀品揃いで甲乙つけがたい審査となりました。



カメラニュース

花芯山東菜　テレビで紹介

12月12日、さいたま市岩槻区で栽培が盛んな花芯山東菜が日本テレビ夕方のニュース番組「news every.」で紹介されました。番組内「街角中継」でリポーターを務めるタレントの渡辺裕太さんが、岩槻農団連花芯山東菜共販組合のほ場を訪れ、県南東部冬の風物詩　山東菜を生中継で紹介。インタビューを受けた同共販組合生産者は山東菜は白菜に比べやわらかく、くせがなくて食べやすいのが特徴で漬物に適しているとＰＲしました。

岩槻農産物集出荷場　新築工事の進捗状況

さいたま市岩槻区黒谷に建設中の岩槻農産物集出荷場では、当初の予定通り順調に建設工事が進んでいます。昨年８月に地鎮祭が行われ、無事着工に至り基礎部分の工事が完了しました。現在は建物の工事に取り掛かっており、昨年12月末現在で、工事の進捗率は54％となっています。

新たな施設でより一層、安全で安心な農産物を消費者に届けられるよう努め、組合員の所得向上につなげられるよう取り組んでまいります。

岩槻農産物集出荷場の完成予定は今年２月下旬となっています。

農業祭　各地でイベント開催

秋の収穫を祝うイベントが各地区で行われ、多くの来場者で賑わいました。

生産者が丹精込めて作った野菜・果物・花卉などの品評会・即売会が行われたほか、いろいろな模擬店が出店し、イベントは大盛況でした。

2016年11月23日(水)・(祝)

蓮田　農業まつり

2016年11月23日(水)・(祝)

春日部　農業祭

2016年12月3日(土)

白岡　しらおか農業祭

地区ふれあい活動

JA南彩は、各地区を拠点に組合員、職員、地域住民とのふれあい活動を通じて、地域農業と生活の向上に取り組んでいます。

蓮田支店

12月10日、市内の農業者トレーニングセンターで女性部有志のご協力により「こんにゃくづくり体験イベント」を行いました。組合員次世代として30代・40代の保護者と子供達を対象に15家族42名が参加しました。こんにゃくづくりの合間には、野菜や食に関するクイズ、野菜の重さ当てゲームなどを行い、食への興味向上を図りました。参加した親子はとても喜んでいました。お土産として、南彩産「彩のかがやき」２kgや「梨カレー」などをプレゼントしました。

黒浜支店

11月26日、約3000人が参加した蓮田マラソンにボランティアで参加しました。コース立哨、スイーツ給水所の対応を行い、地域住民・関係各位との交流を図ることができました。ＪＡ南彩より、協賛品として「彩のかがやき」2kgを約90袋提供しました。

お詫びと訂正　12月号　10ページ「地区ふれあい活動」宮代支店の本文に誤りがありました。訂正してお詫びいたします。

誤　先着150名に彩のかがやき2合を無料配布

正　先着150名に特別栽培米コシヒカリ　みやしろっ子2合を無料配布

女性部活動報告

11月17日 菖蒲支部 小林地区

町内の農業者トレーニングセンターで料理講習会を開き、15名が参加しました。こんにゃく作りと米粉を使った具だくさんシチュー作りをし、楽しく美味しくいただきました。

11月24日 久喜支部

野原種苗㈱野原園芸センターで園芸教室を開き、11名が参加しました。初雪で足元の悪い日でしたが、素敵なクリスマスリースが出来上がり大変満足されていました。

11月28日 宮代支部

宮代支店会議室で認知症サポーター養成講座を開き、９名が参加しました。認知症についての知識やサポーターとしての役割を学ぶことができ、部員一同とても有意義な時間を過ごすことができました。

11月29日 春日部支部 幸松地区

幸松地区公民館でＡコープ商品を使った料理講習会を開き、20名が参加しました。担担麺風ピリ辛うどん、ニョッキ、ピロシキ、ケークサレ風パンケーキの４品を手早く簡単に作り、皆さん大満足のようでした。

12月5日、6日、7日 菖蒲支部

菖蒲グリーンセンター加工室で味噌づくりを行い、15名が参加しました。麹づくりから行い、熟成を楽しみに各々が20kgの味噌を仕込みました。

12月9日 菖蒲支部 栢間･小林地区

市内の農業者トレーニングセンターでキムチづくりを行い、14名が参加しました。部員のお宅で収穫した野菜や特産の梨を入れた特製キムチができました。

12月14日 春日部支部 幸松地区

幸松地区公民館でゆずジャム作りを行い、10名が参加しました。地元で収穫したゆずを使い、美味しくて安全なジャムができました。

なんさい小町活動報告

11月26日 さいたま市内量販店　小松菜販売促進

12月4日 ＪＡ東京中央 「農業感謝まつり」

12月10日 さいたま市内量販店　花芯山東菜販売促進

農を支える

松岡（まつおか）　渉（わたる）さん（久喜市北中曽根）
JA南彩青年部

農業を一生の仕事にしたいと熱い思いを抱いて、昨年の４月から脱サラで就農した松岡さん。実家が農業を営んでおり、現在は通いで祖父や父の指導の下、農業の勉強をしています。先代からの指導だけでなく、農業経営や栽培技術などをたくさんの方から学びたいと思い、青年部にも所属しています。久喜市内の同じ志を持つ若手生産者と意見交換やＪＡ主催のイベントへの参加など積極的に活動を行い、先月のふれあい感謝祭では、青年部で出店した焼きそばの販売を持ち前の明るさで大いに盛り上げました。

「就農して間もないが、食べ物を作り出す・地元地域へ生きるという農業の魅力を感じている。今後は水稲の作付面積の拡大や、新規作物の導入、将来的には法人化も目指したい」と松岡さんは笑顔で話してくれました。

（岩井通信員）

の広場

～生産部会紹介～

ＪＡ南彩苺共販部会　三箇支部は中村利明支部長（写真 前列左から２番目）をはじめ９軒の生産者で構成されています。品種は「とちおとめ」を生産し、主に都内の市場へ出荷しています。年々、「とちおとめ」の生産者は減ってきていますが、少ない人数のなか三箇支部は生産に励んでいます。

スマイル女性

荒井（あらい）　照子（てるこ）さん（久喜市菖蒲町）
JA南彩女性部　菖蒲支部　三箇副地区長

荒井さんはご夫婦でイチゴを栽培しており、品種はとちおとめを作っています。イチゴ農家は年間を通して忙しい日々です。12月から5月末までは毎日イチゴの収穫をしなければならず、なかなか家を空けることもできません。照子さんは民謡が好きで、3年ほど前まで35年間民謡を続けていました。今ではイチゴのパック詰め作業をしながら、その頃のテープを聞いているそうです。

「女性部の皆さんとの交流が楽しみなので、忙しい時期でも部の行事にはなるべく参加するようにしています。料理講習会や旅行など、部員の皆さんと参加して楽しいひと時を過ごしています」とお話してくださいました。

（石川通信員）

みんな

新鮮食材で楽しくクッキング

料理研究家
波多野　充子

マグロのすき焼き

＜POINT＞マグロの赤身と季節の野菜で作る、おいしくてリーズナブルなすき焼きです。旬のレンコン・ネギ・きのこ・シュンギクなどをたっぷり入れましょう。マグロはサッと火を通せば完成。熱々を卵にくぐらせていただきましょう。

＜材料（3人分）＞

マグロ	約150g（1さく）
シュンギク	1束
ネギ	2本
シイタケ	3枚
マイタケ	100g
レンコン	60g
焼き豆腐	1丁
白たき	1袋
すき焼きのたれ	適量
ごま油	少々
卵	3個

＜作り方＞

① マグロのさくは厚さ5mm程度の斜め薄切りにする。
② シュンギクは根元の堅い部分を切る。ネギは斜め切り。シイタケは石突きを取り、十文字の切り込みを入れる。マイタケは食べやすい大きさに手で分ける。
③ レンコンは薄切りにし、水にさらしてあくを抜く。焼き豆腐は10等分に切る。白たきは熱湯でさっとゆで、食べやすい長さに切る。
④ 熱したすき焼き鍋にごま油を薄く敷き、マグロとシュンギク以外の材料を並べてすき焼きのたれを加える。
⑤ 全体に火が通ったらマグロとシュンギクを加え、あまり煮過ぎないうちに卵を付けていただく。

お問い合わせ
●春日部農林振興センター
農業支援部
048（737）6311

29年産稲作に向けて

1　28年産水稲作を振り返って

28年産水稲作は総じて平年並みの収量、品質が確保されました。

まず、５月上旬のコシヒカリを中心とした早植栽培ですが、田植えは渇水の影響が懸念されましたが、大きな混乱は無く作業は終了しました。

田植後は晴天の日が続き、活着及び初期生育は良好に進みました。

中干し時期には周期的な降雨があり、中干し期間を十分にとることが困難な水田もありました。

出穂期は全体的に平年よりも若干早まりました。

登熟期間の８月の気温は平年並みでしたが、曇雨天の日が多くなりました。

収穫作業に支障をきたした地域もありましたが、収量は平年並みで品質は27年産より向上しました。

６月の彩のかがやきを中心とした普通植栽培でも、初期の生育は良好で、出穂期もほぼ平年並みでした。

梅雨明け以降は曇雨天が続き、7月下旬には県病害虫防除所からいもち病に関する注意報が発令され、一部の水田では葉いもち病が認められました。

その後も同じような気象条件が続き、穂いもち病の病徴が進行した水田もありました。

また、登熟期間中には、極一部の水田で稲こうじ病に罹病した穂も認められました。

出穂期以降の登熟期間も曇雨天が続き、日照不足による登熟不良が懸念されましたが大きな影響はなく、収量・品質とも平年並みとなりました。

2　29年産に向けた準備

（1）イネ縞葉枯病対策

写真１、２は昨年10月に撮影した収穫後の再生イネ（ひこばえ）です。

葉が部分的に黄色く変色し、イネ縞葉枯病の病徴を呈しています。

この病気はヒメトビウンカが媒介します。

病気の基（ウイルス）を持ったヒメトビウンカはイネの刈株や畦畔のイネ科雑草で越冬し、翌年春に育苗中の苗や田植えしたばかりの水稲に飛来して病気を感染させます。

減収を招くことがあり、感染してからの対策はありません。

耕うんを早めにして越冬場所である刈株を埋没させることにより、害虫の生息密度を下げて、次作に備えます。

写真１　イネ縞葉枯病の罹病株

写真2　病気により穂が途中で座死

（2）雑草管理のための耕うん

多年性の地下茎で伸びる雑草（ホタルイ、クログワイ、オモダカ、シズイなど）の防除は冬の管理が最初の一歩です。

冬の極寒期に多年性雑草の根や茎を耕うんにより地表に露出させ、寒さや乾燥にさらして枯殺を促します。次作での雑草の発生密度を減らす効果が期待できます。

平成29年産米の取り組みについて

◇平成29年産における需給の見通し

○平成29/30年の主食用米等の需給見通し（国の基本指針）

（単位：万トン）

平成29年6月末民間在庫量	A	200	200
平成29年産主食用米等生産量	B	735 生産数量目標	733 自主的取組参考値
平成29/30年主食用米等供給量計	C=A+B	935	933
平成29/30年主食用米等需要量	D	753	753
平成30年6月末民間在庫量	E=C−D	182	180

平成29年産米における全国の生産数量目標は、主食用米が毎年概ね8万トン減少することを踏まえ、昨年の平成28年産米の生産数量目標743万トンから8万トンを控除した735万トンと設定されました。

また、平成29年産米における全国の自主的取組参考値は、平成30年6月末の民間在庫量が近年では低位の水準となるものとして、733万トンと設定されました。

※6月末での適正在庫は、200万トン以下と言われています。米価安定には、今後も適正在庫量が200万トン以下となるような取り組みが必要になります。

平成30年産からの生産調整の見直しを控え、国による生産目標数量の提示、配分は平成29年産分が最後となる見通しです。平成30年産以降は、農業再生協議会に集荷団体や担い手、行政が結集して作付け計画を作り、需給調整することになります。

国は平成30年産以降も、産地への働きかけや情報提供など、生産調整への関与は続ける方針です。

お問い合わせ　JA南彩営農部 0480（87）1135 または 最寄りの営農センターへ

第56回

農業機械大展示会

JAグループさいたま
アグリマシンフェアー

2017 園芸見本市 同時開催

1.28(土)・29(日)

AM9:00～PM3:00

特典1 当日5万円以上のご契約の方に **記念品をプレゼント!**

特典2 ご来場者様にもれなく **粗品進呈!**(品切れの際はご容赦願います)

出展内容

- ■水田、畑作、園芸用各種農業機械
- ■中古農業機械コーナー
- ■営農支援コーナー
- ■農作業安全コーナー
- ■肥料農薬コーナー

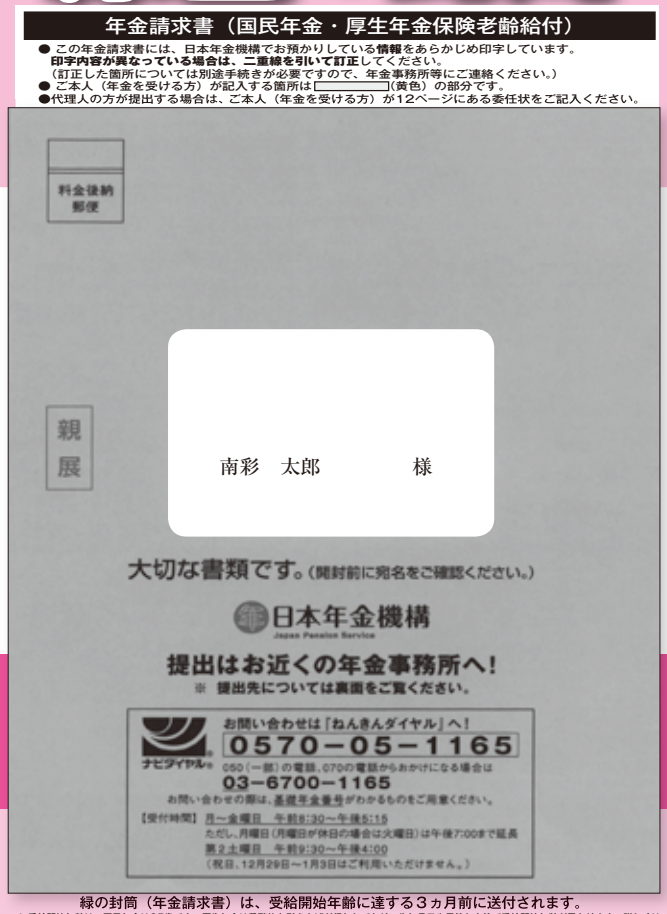
主催／埼玉県内JA・埼玉県JA農機協議会・全農埼玉県本部
協賛／全農埼玉県本部取扱メーカー各社・埼玉県農業協同組合中央会
埼玉県信用農業協同組合連合会・全国共済農業協同組合連合会 埼玉県本部
埼玉県農業共済組合連合会

会場
むさしの村
特設会場
住所
埼玉県加須市志多見1700-1
TEL 0480-61-4126㈹

★駐車場は限りがあるため、乗り合わせの上、ご来場下さい。

お問い合わせ　お近くのJA又は全農埼玉県本部農機課　☎048-559-0315

緑色の封筒が届きましたら お近くのJA南彩へ ご相談ください。



緑の封筒（年金請求書）は、受給開始年齢に達する3ヵ月前に送付されます。

※1 受給開始年齢は、国民年金は65歳です。厚生年金は段階的な引き上げが行われており、生年月日や男性と女性で受給開始年齢が異なります。詳しくはお近くのJAにご相談ください。　※2 年金手続につきましては、市区町村の国民年金の担当窓口または年金事務所への必要書類提出が求められます。必要書類は個別に異なりますので、事前にご確認されることをおすすめします。

JAバンクの提携ATMは、全国に約95,000台あります。

年金請求のお手伝いをいたします。

たくさんの特典をご用意しております。

年金のお受け取りはJA南彩へ

詳しくは、JA南彩本店金融部0480-87-1133、事業推進部0480-87-1141までお気軽にご連絡ください。

JA南彩

JA住宅ローン相談会

2017年 1/22(日)

年金相談会も同時開催いたします。

●ご予約の上、ご来店ください。

◎当日は下記の7支店で開催いたします。

日時 AM9:00～PM3:00

相談会場	お問い合せ先	相談会場	お問い合せ先
●岩槻和土支店	TEL.048(798)3345	●白岡大山支店	TEL.0480(92)2315
●春日部支店	TEL.048(736)5501	●久喜江面支店	TEL.0480(21)1101
●蓮田支店	TEL.048(768)2190	●菖蒲支店	TEL.0480(85)0040
●宮代支店	TEL.0480(32)0102		

ご予約・お問い合わせ　●ご予約にて、ご来店をお願いいたします。
（借換の場合は、返済計画表をご持参ください。）

住宅所有者向けフリーローン

《ジャックス保証型》

住宅所有者向けの低金利でお手軽なローン!

融資金額最高500万円!　担保不要

お使いみち自由!!

※事業性資金など、資金使途の内容によってはご利用いただけない場合がございます。

「JAとのお取引はこれから」というお客様もお気軽にお問合せ・ご相談ください。
（ご利用に際しては、組合員加入のため出資が必要となります）

●ローン商品の詳しい内容については、店頭に説明書をご用意しております。

お詫びと訂正について

11月号　14ページの「平成28年分青色決算説明会のお知らせ」の表に誤りがありました。

関係者各位および読者の皆さまには、大変ご迷惑をおかけしましたことを謹んでお詫び申し上げます。

誤			
開催日	開催時間	会場	対象地区
12月6日(火)	午後1時30分～3時30分	幸手市商工会館2階会議室	幸手市・宮代町・杉戸町
12月8日(木)	午後1時30分～3時30分	ふれあいセンター久喜会議室1～3	久喜市

正			
開催日	開催時間	会場	対象地区
12月6日(火)	午後1時30分～3時30分	ふれあいセンター久喜会議室1～3	久喜市
12月8日(木)	午後1時30分～3時30分	幸手市商工会館2階会議室	幸手市・宮代町・杉戸町

農業資金相談会

開催のご案内

農地の取得や畜舎、ハウスの建設、農機具購入の資金を借り入れしたい・・・

開催店舗 蓮田支店

住所 蓮田市東2-4-20

電話 048-768-2190

開催日 平成29年2月3日(金)

開催時間 午前10:00▸午後3:00

※ご予約にて、ご来店をお願いいたします。

相談会のご案内

JAでは相談会を開催しています。お気軽にご利用ください。

地区	岩槻	春日部	蓮田	宮代	白岡	久喜	菖蒲
営農相談会 9:30～12:00	1月17日(火) 岩槻営農 経済センター	1月16日(月) 春日部営農 経済センター	1月25日(水) 蓮田営農 経済センター	1月12日(木) 宮代営農 経済センター	1月27日(金) 白岡営農 経済センター	1月20日(金) 久喜営農 経済センター	1月30日(月) 菖蒲営農 経済センター
年金相談会 9:00～15:00	1月19日(木) 岩槻和土支店 河合支店	1月25日(水) 春日部支店	1月18日(水) 蓮田支店	1月22日(日) 宮代支店	2月9日(木) 日勝支店	2月16日(木) 久喜江面支店	2月22日(水) 菖蒲支店
住宅ローン相談会 9:00～15:00	1月22日(日)全管内一斉開催						
	岩槻和土支店	春日部支店	蓮田支店	宮代支店	白岡大山支店	久喜江面支店	菖蒲支店
税務相談会	1月10日(火) 2月10日(金) 岩槻和土支店 9:30～12:00 048(798)3345	2月15日(水) 春日部支店 10:00～15:00 048(736)5501	1月20日(金) 2月20日(月) 蓮田支店 9:30～12:00 048(768)2190	1月5日(木) 2月15日(水) 宮代支店 9:30～12:00 0480(32)0102	1月5日(木) 2月15日(水) 白岡大山支店 13:30～15:30 0480(92)2315	1月25日(水) 2月22日(水) 久喜江面支店 9:30～12:00 0480(21)0068	1月25日(水) 2月22日(水) 本　店 13:30～15:30 0480(85)7334

※個別の税務相談会は事前予約制になりますので、開催日前日までにお電話でのご予約をお願い致します。ご予約がない場合は開催中止となりますのでご注意ください。
※お申込みは、事前に各支店までご連絡をお願いします。
※都合により時間が変更になる場合があります。ご了承ください。

JA南彩 結婚相談 女性会員募集中

JA南彩では、組合員及び組合員のご家族、またその方などと結婚を希望する20歳以上の独身女性の方を対象に会員を募集しています。

会員登録無料、パーティーやイベントなど参加費は実費負担がかかります。

申込ご希望の方は、お気軽にお問い合わせください。

♥素敵な出会いが待っています♥

★問い合せ先★
JA南彩　営農部　営農支援課　小島
電話　0480−87−1135
FAX　0480−87−1138

★数独

出題　ニコリ

		6						2
				3			1	
4	5		□		1		7	
	2		4					1
		8				4		
6					2		3	
□	7		2				6	4
	1			5				
3						5		

二重枠に入った数字の合計はいくつ？

ルール

① 空いているマスに、１から９までの数字のどれかを入れます。

② タテ列（９列）、ヨコ列（９列）、太線で囲まれた３×３のブロック（それぞれ９マスあるブロックが９つ）のいずれにも１から９までの数字が１つずつ入ります。

応募方法

正解者の中から抽選で10名様に図書カードをプレゼント。

【締切日】１月末日

発表は３月号です。

52　〒346-0105
久喜市菖蒲町新堀473
ＪＡ南彩
企画管理部総合企画課
広報係

●答
●郵便番号・住所・氏名・年齢
●ＪＡ南彩と本誌へのご意見・ご希望・短歌・イラストなど

※応募ハガキに基づく個人情報は抽選、景品の発送、意見等の掲載に使用させて頂きます。あらかじめご了承下さい。
※おひとり様１枚までのご応募とさせて頂きます。

11月号の答え

答え　15

当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。

1	9	7	5	6	2	8	4	3
8	3	2	9	⑦	4	5	1	6
6	5	4	8	3	1	7	9	2
2	6	9	4	8	5	1	3	7
3	1	8	6	2	7	9	5	4
7	4	5	1	9	3	6	2	8
5	2	3	7	1	⑧	4	6	9
4	7	6	2	5	9	3	8	1
9	8	1	3	4	6	2	7	5

11月号応募総数56通

【理事会だより】

平成28年11月28日、定例理事会が行われ、次の事項について審議され、全議案原案通り可決承認されました。

(1) 平成28年10月末財務状況について
(2) 平成28年度上半期ディスクロージャー誌の発行について
(3) ＪＡ南彩女性理事の登用に関する内規の一部変更について
(4) 白岡ライスセンター運営委員会規程及び菖蒲カントリーエレベーター運営委員会規程の廃止について
(5) ライスセンター利用規程の一部変更について
(6) 菖蒲カントリーエレベーター利用規程の一部変更について
(7) カントリーエレベーター・ライスセンター管理規程の一部変更について
(8) 固定資産（土地）の取得について
(9) 固定資産の取得・処分について（ＪＡ南彩所有地と白岡市所有地の交換）
(10) 年末賞与の支給について

主要事業の概要

―― 平成28年11月末現在 ――

出資金につきましては、平成28年3月末　28億7665万円です。

	平成28年11月末	平成28年3月末	前年度末増減
正組合員数	10,278人	10,295人	△ 17人
准組合員数	18,571人	18,050人	521人
組合員数合計	28,849人	28,345人	504人

	平成28年11月末	平成27年11月末	前年度同月対比
貯金高	2,672億9,345万円	2,651億2,177万円	100.8％
貸出金※1	536億　441万円	572億3,720万円	93.6％
共済保有高	6,852億3,914万円	6,807億7,192万円	100.6％
販売高	23億8,372万円	24億　386万円	99.1％
購買品Ⅰ供給高	17億　541万円	19億9,160万円※2	85.6％
購買品Ⅱ供給高（各直売所・食堂）	10億1,640万円	10億2,244万円	99.4％

※1　貸付留保金を控除しています。
※2　平成28年３月末に閉鎖した旧菖蒲給油所の実績が含まれています。

店舗統合及び移転のお知らせ

平成29年2月13日(月)より下記のとおり変更となります。ご不便をおかけすることと存じますが、これまで以上に組合員、利用者の皆様の信頼にお応えし、より一層サービスの向上に努めてまいりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

	廃止及び移転店舗	継承及び移転先店舗
岩槻管内	柏崎支店 東岩槻支店	岩槻城南支店（現岩槻和土支店）※1 ※現在の岩槻和土支店から岩槻城南支店に名称が変更となります。
	【移転】 岩槻営農経済センター（岩槻和土支店隣）	岩槻営農経済センター（現柏崎支店）※2 ※現在の柏崎支店に移転となります。
春日部管内	豊春支店 武里支店	春日部支店※3
	【移転】 共済部査定センター（春日部支店内）	共済部査定センター（現豊春支店）※4 ※現在の豊春支店に移転となります。

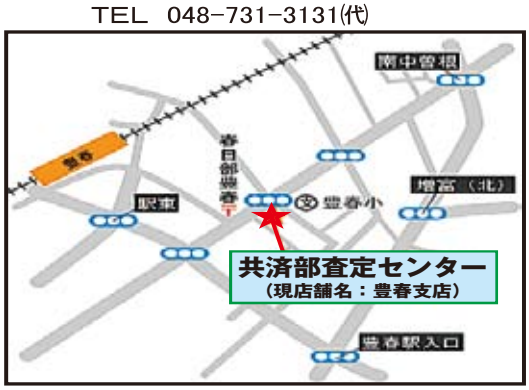
※共済部査定センターは、平成29年１月23日（月）より仮移転となります。

※1岩槻城南支店（現岩槻和土支店）
住所　さいたま市岩槻区城南4-1-39
TEL　048-798-3345(代)

※2岩槻営農経済センター（現柏崎支店）
住所　さいたま市岩槻区柏崎802-1
TEL　048-798-0072(代)

※3春日部支店
住所　春日部市南2-4-30
TEL　048-736-5501(代)

※4共済部査定センター（現豊春支店）
住所　春日部市上蛭田441-1
TEL　048-731-3131(代)



お知らせ

番号案内サービス(104)へお問い合わせの際は、必ずJA南彩の葬儀とおたずねください。
(24時間・365日対応)
事前相談も行っています。お問い合わせください。
0120－145－731

JA南彩葬祭岩槻和土支店 ☎048－797－4909	JA南彩葬祭白岡大山支店 ☎0480－91－0490
JA南彩葬祭春日部支店 ☎048－733－9099	JA南彩葬祭久喜江面支店 ☎0480－25－2929
JA南彩葬祭蓮田支店 ☎048－768－4445	JA南彩葬祭菖蒲支店 ☎0480－86－0400
JA南彩葬祭宮代支店 ☎0480－32－4966	JA南彩催事センター ☎0120－145－731

JAなんさい No. 248
平成29年１月１日発行
発行責任者／南彩農業協同組合
代表理事組合長　森田　忠
編　集／企画管理部総合企画課　〒346-0105
埼玉県久喜市菖蒲町新堀473
TEL 0480 (85) 7331　FAX 0480 (85) 7333
VEGETABLE OIL INK
R100 古紙配合率100%再生紙を使用しています